

<東海地区交流会 創設10周年記念講演会>

胎動するモビリティ産業 — 日本車大手は生き残れるか —

講師

中山 淳史 (なかやま あつし) 氏
株式会社日本経済新聞社
東京本社編集局コメンテーター

日時

2019年 6月22日 (土)

講演会 10:00 ~ 11:45 (受付開始9:30)
懇親会 11:45 ~ 14:00

会場

ウインクあいち 9階 902号室
懇親会：同 903号室

愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38

地図

(JR・地下鉄・名鉄・近鉄 名古屋駅より)

◎ JR名古屋駅桜通口から ミッドランドスクエア方面 徒歩5分

◎ ユニモール地下街 5番出口 徒歩2分)

講演内容

MaaS、コネクテッド、ライドシェア。自動車技術の革新を示す新語が次々と誕生している。100年に一度の変革期を迎えた自動車産業は今後、デジタル化とサービス産業化が進み、「モビリティ産業」と呼ばれるようになる。「ゴーン・ショック」の意味合いも含め、日本車大手が勝ち残る条件とは何か、を考える。

講師略歴

1989年上智大外国語学部卒、日本経済新聞社入社。編集局産業部、米州総局（ニューヨーク、1998～2002年）、証券部で自動車、電機、運輸産業などを取材。2010年に産業部編集委員兼論説委員、13年から企業報道部次長兼編集委員を経て、17年2月より現職。今年1月に東京拘置所内で逮捕後世界初のカルロス・ゴーン氏インタビューに成功。

申込方法

[こちら](#) をクリックし、該当講演会の「受付中」をクリックして下さい。

入力・送信の上、参加申し込み完了メールを「参加証」として印刷し、当日は会場受付に提出して下さい。

マイページに登録している方（ID・パスワード取得者）は、マイページからお申し込み下さい。

参加料 (消費税込み)

講演会 どなたも無料

懇親会

- ◆**無料** ①CMA、CIIA、一般会員、個人賛助会員、法人会員・法人賛助会員の役職員、CCMA、通信教育講座受講生、PB資格保有者
- ②後援団体会員の役職員
- 名証IR懇談会会員企業の役職員
- ③東海地方の金融機関等の役職員
- ◆**3,000円** 上記①②③以外の方

主催：

公益社団法人日本証券アナリスト協会

後援団体：

日本証券業協会名古屋地区協会
名古屋証券取引所

申込み期限

[申込はこちら](#)

2019年
6月15日 (土)



問合せ先

公益社団法人
日本証券アナリスト協会
講演会・セミナー担当
TEL 03-3666-1515
FAX 03-5640-4529
メール seminar@saa.or.jp